

## 10 月 5 日 : VN 指数は昨日の上げを帳消しに (VN-Index -1.31%)

- 堅調な動きの米国株と同様に、ベトナム株も上昇して取引を開始した。昨日の Momentum が継続し、その後も上昇していった。
- しかし買い需要がそれほど高まらず、徐々に指数は下落方向へと動いた。
- 午後に入ると買い方の動きはさらに弱まり、売り圧力が高まった。
- 不動産、金融サービスセクターが相場の重しとなった。午前中に堅調だった水産加工セクターも午後に入り下落した。
- 103 銘柄が上昇、386 銘柄が下落、変わらずは 56 銘柄だった。
- 流動性はさらに下落 (-12.8%) し、売買代金は 13 兆ドンだった。

## VN30 指数は多くの銘柄が下落 (VN30 -1.23%)

- 大型株で構成する VN30 指数は GVR (+1.54%) と SSB (+0.20%) の 2 銘柄のみが上昇、27 銘柄が下落、1 銘柄が変わらずだった。
- MWG (-4.47%)、PLX (-5.10%)、POW (-3.11%)、VNM (-2.28%) などが大きく下落した。

## セクター・個別株の動き

- 昨晚の 6% を超える原油価格下落を受けて、石油ガスセクター (-2.91%) の PLX (-5.1%)、BSR (-2.93%)、PVS (-2.15%) が売られていた。
- CTD (+4.22%) は Ricons との間の裁判において、同社に有利な判決を受けたことで上昇している。
- 外国人投資家は 7,320 億ドンの売り越しとなった。低い流動性の中で、特に目立った売り越し銘柄は無かった。また、買い越しでも目立った銘柄は無く、幅広く取引されていた。

## ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。